

日銀、0.2%利下げ



電子速報版

2008年12月19日(金)発行

発行所

山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12

電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2008
Yamagata Shimbun

やまがたニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

モバイルやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



購読申し込み(9~17時)

0120-81-8040

詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

政策金利は0.1%に

CP買い入れ、国債も増額

日銀は十九日、金融政策決定会合を開き、政策金利である無担保コール翌日物金利の誘導目標を現行の年0.3%程度から0.2%引き下げ0.1%程度に引き下げることを選んだ。政策委員八人のうち一人が反対した。

日銀はコマースバルペーパーの買い取りと長期国債の買い入れ増額も決定。市場や企業への資金供給を拡大し、事実上の量的緩和に踏み切った。

米連邦準備制度理事会(FRB)に追随した。即日実施で、金融危機以降、十月に続く二度目の利下げとなる。

政府は既に、深刻化する企業の資金調達難を解消するため日本政策投資銀行によるコマースバルペーパー(CP)の購入

などの緊急対策を決めている。日銀も危機克服に向け歩調を合わせた。

追加利下げにより、住宅ローン金利が変動型を中心に低下する半面、普通預金などの預金金利が引き下げられるなど、暮らしにも影響が出ると予想される。

日銀は十月三十一日、約七年半ぶりの利下げを決め、政策金利を0.2%引き下げ。十二月二日には日銀が受け入れる担保の拡大など資金繰り支援策も決定した。

しかし、世界的な景気後退が日本経済を直撃。自動車の海外販売の不振をきっかけに、鉄鋼や電機など幅広い産業に悪影響が一気に波及して、人員削減や工場の建設延期などの動きが広がっている。先行きの回復が見込めない状況で、日銀は金融面からも一段の景気下支え策が必要と判断した。



日銀本店 = 東京都中央区日本橋